



## 2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月1日

上場会社名 株式会社ダイセキ環境ソリューション 上場取引所 東・名  
 コード番号 1712 URL <https://www.daiseki-eco.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 浩也  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画管理本部長 (氏名) 丹羽 利行 (TEL) 052-819-5310  
 四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年5月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	4,747	△28.5	555	△37.7	553	△37.4	302	△44.6
2024年2月期第1四半期	6,641	97.8	891	375.3	884	370.5	546	688.9

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 355百万円(△31.6%) 2024年2月期第1四半期 519百万円(121.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	18.02	—
2024年2月期第1四半期	32.49	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	28,463	17,879	58.2
2024年2月期	27,351	17,674	59.9

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 16,571百万円 2024年2月期 16,402百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	5.00	—	7.00	12.00
2025年2月期	—	—	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,675	△36.3	1,053	△39.5	1,064	△39.3	611	△44.0	36.37
通期	17,754	△26.4	2,244	△19.6	2,251	△20.1	1,272	△28.6	75.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期1Q	16,827,120株	2024年2月期	16,827,120株
② 期末自己株式数	2025年2月期1Q	45,861株	2024年2月期	35,781株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年2月期1Q	16,790,456株	2024年2月期1Q	16,823,705株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、長期化するウクライナ問題や外国為替市場での円安・ドル高及び物価高騰による影響など、我が国の経済に与える影響に注意が必要であり、雇用・所得環境が改善しているものの、弱含みな状況で推移しております。

当社グループの属する建設業界におきましては、防災・国土強靱化等を背景に政府建設投資が引き続き高水準を維持し、民間建設投資も製造業を中心に一部回復傾向が見られたものの、企業の設備投資マインドは引き続き慎重な状況が継続しております。

このような経済状況下において、当社グループの主力事業である土壌汚染調査・処理事業については、引き続き高付加価値案件の受注拡大に向け、コンサル営業を積極的に展開した結果、計画比では堅調に推移した一方で、前年に受注した大規模土壌処理案件が収束した影響で前年同期比では減益となりました。また、資源リサイクル事業については、廃石膏ボード入荷量が安定して好調を維持し、古紙・一般廃棄物処理事業も底堅く推移いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高4,747百万円(前年同期比28.5%減)、営業利益555百万円(同37.7%減)、経常利益553百万円(同37.4%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は302百万円(同44.6%減)となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

#### (土壌汚染調査・処理事業)

前年業績を牽引した大規模工場地中埋設廃棄物・汚染土壌撤去工事案件が収束したことに合わせ、関西エリアの高付加価値案件である大規模工場廃棄物撤去コンサル案件が端境期となりました。その結果、売上高3,380百万円(前年同期比41.8%減)、営業利益482百万円(同52.1%減)となりました。

#### (資源リサイクル事業)

PCB(ポリ塩化ビフェニル)事業及びBDF(バイオディーゼル燃料)事業は、取扱量は増加し利益は持ち直しております。また、株式会社グリーンアローズ中部及び株式会社グリーンアローズ九州の廃石膏ボード入荷量は堅調に推移し、前第1四半期連結会計期間に連結子会社となった株式会社杉本商事及びその子会社の古紙・一般廃棄物処理事業の業績を前第2四半期連結会計期間から反映したことにより、売上高1,420百万円(同61.2%増)、営業利益278百万円(同17.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は28,463百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,111百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金ならびに新規事業用に取得した土地が増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は10,583百万円となり、前連結会計年度末に比べ905百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加し、支払手形及び買掛金及び未払法人税等が減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は17,879百万円となり、前連結会計年度末に比べ205百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、2024年4月4日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,448	3,139
受取手形、売掛金及び契約資産	4,509	2,968
棚卸資産	488	302
その他	490	222
貸倒引当金	△6	△3
流動資産合計	7,930	6,629
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,164	6,136
土地	8,175	10,640
建設仮勘定	227	298
その他(純額)	1,813	1,786
有形固定資産合計	16,380	18,862
無形固定資産		
のれん	795	780
顧客関連資産	886	869
その他	121	114
無形固定資産合計	1,803	1,764
投資その他の資産		
その他	1,238	1,207
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,237	1,206
固定資産合計	19,421	21,833
資産合計	27,351	28,463

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,507	1,046
短期借入金	1,500	1,700
1年内返済予定の長期借入金	832	1,093
1年内償還予定の社債	8	8
リース債務	93	90
未払金	367	358
未払法人税等	900	164
賞与引当金	160	247
その他	367	358
流動負債合計	5,737	5,068
固定負債		
社債	12	12
長期借入金	3,143	4,744
リース債務	255	239
役員退職慰労引当金	15	15
退職給付に係る負債	190	186
その他	323	317
固定負債合計	3,939	5,515
負債合計	9,677	10,583
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,287	2,287
資本剰余金	2,088	2,088
利益剰余金	11,873	12,059
自己株式	△35	△45
株主資本合計	16,215	16,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192	184
退職給付に係る調整累計額	△4	△3
その他の包括利益累計額合計	187	181
非支配株主持分	1,271	1,307
純資産合計	17,674	17,879
負債純資産合計	27,351	28,463

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
売上高	6,641	4,747
売上原価	5,081	3,638
売上総利益	1,559	1,109
販売費及び一般管理費	668	553
営業利益	891	555
営業外収益		
不動産賃貸料	0	5
その他	2	3
営業外収益合計	2	9
営業外費用		
支払利息	4	7
支払手数料	4	—
その他	0	3
営業外費用合計	9	11
経常利益	884	553
特別利益		
固定資産売却益	8	—
補助金収入	—	19
受取賠償金	67	—
その他	0	—
特別利益合計	76	19
特別損失		
固定資産除却損	—	3
固定資産圧縮損	—	19
減損損失	4	—
特別損失合計	4	23
税金等調整前四半期純利益	957	549
法人税、住民税及び事業税	416	178
法人税等調整額	△70	9
法人税等合計	346	187
四半期純利益	610	361
非支配株主に帰属する四半期純利益	63	58
親会社株主に帰属する四半期純利益	546	302

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	610	361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91	△7
退職給付に係る調整額	0	1
その他の包括利益合計	△91	△6
四半期包括利益	519	355
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	455	296
非支配株主に係る四半期包括利益	63	58



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	土壌汚染 調査・処理事業	資源リサイクル 事業	計		
売上高					
中京	2,909	595	3,505	—	3,505
関東	1,922	19	1,942	—	1,942
関西	982	2	984	—	984
九州	—	208	208	—	208
顧客との契約から生 じる収益	5,815	826	6,641	—	6,641
外部顧客への売上高	5,815	826	6,641	—	6,641
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	54	55	△55	—
計	5,816	880	6,697	△55	6,641
セグメント利益	1,009	236	1,246	△354	891

(注) 1. セグメント利益の調整額△354百万円は、セグメント間取引消去11百万円、各報告セグメントに配分していない  
 全社費用△366百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であ  
 ります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	土壌汚染 調査・処理事業	資源リサイクル 事業	計		
売上高					
中京	992	664	1,656	—	1,656
関東	1,639	1	1,640	—	1,640
関西	746	521	1,268	—	1,268
九州	—	181	181	—	181
顧客との契約から生 じる収益	3,378	1,368	4,747	—	4,747
外部顧客への売上高	3,378	1,368	4,747	—	4,747
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	51	53	△53	—
計	3,380	1,420	4,800	△53	4,747
セグメント利益	482	278	760	△205	555

(注) 1. セグメント利益の調整額△205百万円は、セグメント間取引消去12百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△218百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分の変更)

株式会社杉本商事の連結子会社化に伴い、前第2四半期連結会計期間より、事業セグメントの区分方法を見直し、従来の「廃石膏ボードリサイクル事業」から「資源リサイクル事業」に変更しております。また、従来の「その他」事業は「資源リサイクル事業」に含めております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

各セグメント区分に属するサービスの種類は、以下のとおりであります。

セグメント区分	サービスの種類
土壌汚染調査・処理事業	土壌汚染調査・工事、土壌処理
資源リサイクル事業	廃石膏ボード、BDF、PCB、古紙・一般廃棄物処理